

『時事直言』 No.1416 国会議員号 2020年9月1日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[twitter 日本語] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[twitter 英語] [T_Masuda_eng/](https://twitter.com/T_Masuda_eng/)

[instagram] [t_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

歴史の流れを変えた安倍晋三

安倍内閣は8月24日をもって歴代内閣最長記録を達成した。
助さん(菅)、格さん(麻生)あつての水戸黄門である。

戦後日本は、安保というピンの中に入れられ、憲法第9条という蓋をされ身動き一つ出来なかった。

戦後長きにわたって日本は自主防衛と自主外交の自由から遮断されてきた。

安倍晋三は、第一次安倍内閣で「自由と繁栄の弧」なる自主外交政策を打ち出した。内閣法制局が一貫して違憲判断してきた「集団的自衛権」を合憲化し、さらに本年完璧なミサイル迎撃能力を持つイージス・アショア配備計画を撤廃、意図的に迎撃手段を排除することで「直接攻撃に対する防御手段無き場合の敵地攻撃を可とする憲法解釈」を生かした。

護衛艦「いずも」の空母化、次期主要戦闘機 F-35 ステルス配備で日本はアジアの制空、制海権を握ることも可能になりつつある。

自衛隊の戦力に英国は足元にも及ばず、今や中国最大の脅威にまでなりつつある。

専守防衛を旨とする憲法第9条とは一体どこの国の憲法だったのか。

1972年2月米中首脳会談で、日本の再軍備化を恐れる毛沢東と周恩来を安心させる為キッシンジャーが提唱した「日本ピンの蓋論」を安倍は過去のものにした。

日本の憲政史上最長記録約7年8カ月の間、安倍はひたすら「対米隷属の日本の戦後史を塗り替える」ことに努めた。

それはたまたまアメリカの一極覇権体制を終わらせようとするトランプ政権の指針に合致、安倍にとって幸いした。

私は「政治はタイミングに尽きる」と言ってきたが、正にそれを具現したのが安倍であった。

次期総理が約束されている菅 義偉の任務は安倍の魂を木彫りの仏に納めることである。

戦後75周年に当たり安倍総理と菅次期総理に不肖増田の「これしかない！日本の進路」を謹呈したいと思う。

増田俊男の「ここ一番！」大好評配信中！

現在、増田俊男の「ここ一番！」をFAX又はe-mailにて配信しております。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S.リサーチジャパン(株)Tel: 03-3956-8888、HP: www.chokugen.com まで。

【最近の配信履歴】

- 〇〇8月25日(火) No. 995 ニッケイはこのまま上がらない！
- 〇〇8月25日(火) No. 994 何時まで続くシーソーゲーム
- 〇〇8月17日(月) No. 993 9月SQまで続く株価のシーソーゲーム
- 〇〇8月06日(木) No. 992 9月SQから二番底へ

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。